

狩猟についての取り組み

本校演習林の管理・調査のため、科目「課題研究」でくくりわなによる野生動物の捕獲に挑戦しました。登録狩猟者（教諭）の指導の下、今年度わな猟免許を取得した3N中島さんが中心となり、研究班の仲間と協力しながら動物の痕跡を見極めて設置場所を選定しました。12月20日に、体重16kgのイノシシ捕獲に成功し、自然科学部の生徒とも協力して解体まで行いました。今後も引き続き演習林の管理を行いながら、害獣として駆除されるイノシシやシカの命を無駄にしないよう、肉やその他の部位の有効利用について検討していきます。



捕獲された16kgのイノシシ



解体されたイノシシ肉



この捕獲されたイノシシの肉は、毎年行われている1年生の科目「農業と環境」の試食会でイノシシ汁として調理しました。1年生が育てた里芋なども具材となり、生徒たちにもとても好評でした。